

第3回町民そり大会を開催



3月3日の日曜日、快晴の空の下、まち協体育部が主催する町民そり大会がモンデウススキー場で行われ、昨年を越える100名の参加者で盛りあがりました。

部門は保育園・小学校低学年・高学年・一般・ペアの部があり、普段はスキーヤーやボーダーが滑るゲレンデをそりで滑降。参加者たちは、バランスをとりながら風を切って、一気に滑りました。

参加した子は「転ばないようにゴールまで滑つてするのが難しかったけど、ゴール出来てうれしかった。」と話していました。

その後行われた宝探しでは、ゲレンデにばらまかれたくじ付きの餅を参加者全員で探し、景品が当たると手を挙げて喜んでいました。

今シーズンの最終日を飾る楽しいイベントとなりました。

【結果】

保育園児の部①石垣快成②南柊希③下田晃弘
小学低学年の部①御母衣理音②奥山よつ葉③小野礼人
小学高学年の部①道下仁也②鈴木李甫③御母衣愛音
一般の部①播磨良子②大江正樹③播磨栄作
ペア部門①小野有花・珠里奈②香賀美穂・花楓③奥山則彦・樂土



一之宮の高校生が団体冬季大会で活躍

2月14日から17日にかけて北海道で開催された「第74回国民体育大会冬季大会スキー競技会」に、一之宮町在住の高校生5名が出場し健闘しました。

大会の結果は次の通りです。

【アルペン競技】

- ・少年男子大回転 黒木健斗 18位
- 野中大資 47位
- ・少年女子大回転 黒木玲名 31位

【クロスカントリー競技】

- ・少年男子10kmクラシカル 谷口晴基 39位
幅上翔太 67位
- ・少年男子40kmリレー(10km×4名の内)
谷口晴基、幅上翔太出場 11位

なお、黒木健斗さん、谷口晴基さんは、今春卒業した岐阜県立高山工業高校から2月28日付で、3年間の活躍に対して「学校栄誉賞」を授与されました。おめでとうございます。5人の皆さん、ご自分の夢に向かって突き進んで下さい。活躍を期待しています。

宮中学校、感動の卒業式！

高校へ行ってもがんばろう！！

3月5日、宮中学校で第72回となる卒業証書授与式が行われました。今年は21名が卒業。三輪太雄校長から、卒業生一人一人にはなむけの言葉や励ましの言葉と共に証書が授与されました。在校生は、これまで共に過ごした日々を思い起こし

卒業生への感謝と在校生としての決意を述べました。それに対し卒業生は、代表の早川夏生さんと山越万里奈さんが答辞、これから決意がこもった力強い合唱で応えました。厳粛な中にも心温まる素晴らしい卒業式でした。「～をしたい」という主体的な姿をもとめてきたという卒業生。これからも自分を大切にし、自分を見失うことなく頑張って行ってほしいものです。



「河口」を合唱する卒業生

宮小学校卒業式

新たな自分を見つけに中学校へ！

3月20日、宮小学校で第145回卒業証書授与式が行われました。20名の卒業生に小谷好廣校長から卒業証書が授与されました。卒業生は証書を受け取ると、壇上で夢や目標、今後の決意などを力強く発表しました。在校生は呼びかけの中で、卒業生一人一人の優しさや頑張り、

感謝の思いを述べて送りました。卒業生は、在校生や先生方、保護者、地域の人たちへの感謝を述べ、「変わらない者」「旅立ちの日に」の素晴らしい合唱で応えました。

また、宮保育園では、16名の年長児が25日卒園式を迎えました。

子供たちが、新年度を迎える新たな生活に慣れ学び合いができるることを、地域としても支援していきたいと思います。



夢や今後の決意を述べる卒業生

元気に歳を重ねましょう！

月イチ「よらまい会」

3月13日、かつてJAひだ購買店舗だった施設で、3月の「よらまい会」が行われました。男女合わせて14人が、徒歩やデマンドのらまいカー利用で参加されました。

体操の後、リズムに合わせたボールゲームや、スタッフ熱演の紙芝居では、爆笑の渦が巻き起こりました。

参加の方は、「笑ってしゃべって、

みんなで食事するのは本当に楽しい。」「毎月楽しみにしている。」と、満面の笑み。毎回、和気あいあいのゲームと、手作りの昼食、おやつは好評です。

運営するJAひだ助け合い組織「山び



うまく隣の人にボールを渡せるかな？

この会」宮班メンバーは10名。代表の中畠多賀子さんは、「スタッフもみんな一緒に楽しんでやっています。たくさんの人と笑いながら食事して、元気に歳をとってもらいたい。」と、にこやかに。

あおむね75歳位から。一週間前までに申し込んで参加できます。見学も自由に。毎月第2水曜日によらまいかい！



メンバー手作りの昼食

サタディサークル最後の閉校式

学校の土曜日休みに合わせて始まった活動終了

3月9日(土)一之宮公民館のホールにおいて、一之宮町まちづくり協議会青少年育成部事業「サタディサークル」の今年度の閉講式が、開かれました。当日は、今年度3つのサークルに参加した宮小学校の児童30名の内16名と、サークルの講師5名や主催者のまち協・学校関係者そして保護者の皆様が集まりました。各

講師の講評では、子どもたちが生き生き活動した様子が語られました。また子どもたちの1年間の感想では、「楽しかった」、「来年も参加したい」との声が多く上がりました。最後に、宮小学校の教頭の田口先生が「1年間の活動を通して子どもたちが成長してくれたことがうれしい」と挨拶され、子どもたちに記念品が配られ終了しました。

なお、新年度からは10年以上続けてきた「サタディサークル」事業は、青少

年育成部の「体験の風」事業に組み込まれ、形を変えて活動を続けていきますので、宮小中学校の児童生徒の皆さんのが参加をお待ちしています。



閉講式に参加した子どもたち

モンデウス、シーズン感謝デーで大にぎわい！

雪が少なかったこの冬ですが、モンデウススキー場はゲレンデ整備スタッフの活躍で、オープン初日から最終日の3月3日まで、多くのスキーヤーに楽しんでいただきました。3月2・3日にはシーズ

ン感謝デーということで、リフト料金の割引やつきたてお餅の振る舞いや、豪華商品のガラガラ抽選会で大にぎわいでした。来年もまた、多くの雪と、多くのお客様でにぎわうといいですね！



多くの人が賑わうガラガラ抽選会

いいね！



一之宮

思わずいいね！したくなる出来事を紹介します

『まちづくりを考える研修会』開催～イベントをみんなで楽しい場に替えてみよう～

高山市と地域が協働して地域運営を担う「一之宮まちづくり協議会」が発足から6年目となり、今年度から高山市の「第8次総合計画」に沿う形で、まちづくり活動計画の策定に入ります。その一環として、住みやすい一之宮町を作るために、みんなと一緒にまちづくりについて考えるワークショップ形式(KJ法を使用)の研修会が開かれました。

この研修会は、高山市の「協働のまちづくり講師派遣事業」の助成を活用し、外部講師を迎えて3月2日、8日、23日の3回に分け延べ30名が参加して行われました。今回は、住民の皆様が多く参加するまち協のイベント事業「納涼夏祭り」、「一之宮町文化祭」にテーマを絞り、もっと楽しい場にする見直しを通じて、まちづくりに取り組む実践研修としました。研修会の成果を今年度のイベント事業に活かし、より良い交流の場にして行きたいと思います。

第1回（講師：岐阜大学の地域共協学センター 益川浩一教授）

まちづくり活動の意義について

『キーワード』「人と人との絆の構築」⇒この基礎こそが、地域での具体的な交流の場である。

そのため「納涼夏祭り」、「一之宮町文化祭」などが必要となる。

第2回（講師：岐阜大学の地域共協学センター 大宮康一准教授）

企画のポイント・立て方について

解決したい地域の課題を明確にし、企画(夏祭り・文化祭)における目的も明確にする必要がある。

第3回（講師：岐阜大学の地域共協学センター 大宮康一准教授）

イベント事業の企画案(見直し案)の作成について

ワークショップで見えてきた課題と企画案

「納涼夏祭り」について

【課題】住民やお盆の帰省者(出身者)の皆さんのがれあいや楽しめる交流が、思ったより少ない。

【企画】皆さんができる催し物(共同で行動できる・気楽に参加できる)を増やす。

「一之宮町文化祭」について

【課題】3会場に分かれており、全てを見てもらえない。

【企画】会場をくまなく回り、1日中長く楽しんでもらうために、スタンプラリー、クイズラリー等を計画する。



講師の指導で熱心に議論する参加者

ぼくのなまえ☆
わたしのなまえ

ゆつき ちゃん

平成30年7月23日生まれ

お父さん：田中 雅務さん
お母さん：田中 つかさん 《野上》

「男の子なら“太陽”を、
女の子なら“月”を連想さ
せる名前を」と思っていま
した。月のように穏やかに
美しく、たくさんの人と結
ぼれますように、と願い名
付けました。

当初「結月(ゆづき)」と
考えていましたが、より柔
らかい響きにしたく、また、
お母さんの名前もひらがな
ということで「ゆつき」となりました。
月のようにみんなを照らすような、健康で明るい人に
育ってほしいと願っています。



図書館だより

あたたかい春の日ざしが心地よい季節となりました。臥龍桜の開花が待ち遠しいですね。



館内に桜の雑学に関する資料や写真集を集めて展示しています。ぜひご覧ください。

また、旅行のガイドブックや地図を所蔵しています。春のお出かけにご活用ください。

＜今月の特集＞

★「新生活、応援します！」

時短で作れるお弁当レシピなど、新生活に役立つ資料を集めます。

★「季節の絵本」

春の花や生きものたちの絵本を紹介します。絵本の世界で自然と触れ合ってください。

●今月のおはなし会は4月20日(土)午前10時30分～です。

スタッフによる絵本や紙芝居の読み聞かせ・手遊びをおこないます。



4月～5月のお知らせ・イベント情報



「まち協貸衣装」管理者の募集について

まち協では、格安に着物を借りられる貸衣装事業をしています。この貸衣装事業につきまして、衣装の維持管理・貸出業務をして下さる方を募集しています。

【条件】着物の知識ある方

【業務内容】衣装(着物)の手入れ・補修、
貸出業務(休日対応もあり)

【募集人数】2名

【募集期限】4月末日まで

【申込み・お問合せ】まち協事務局

☎ 53-2424



「みんなの食堂さくら」4月の予定

4月14日(日)・4月28日(日) 午前11時頃～

【場所】一之宮公民館(調理室・児童室)

【料金】大人300円、子ども100円

【申込】まち協事務局(☎ 53-2424)

「よらまい会」のお知らせ

【場所】JAひだ宮支店1階(旧Yショップ店舗)

【日時】4月17日(水) 午前10時～午後2時頃

【参加費】一人550円(お弁当付き)

【申込】JAひだ宮支店 ☎ 53-2311

2019年度広報部紹介



今年度の広報部員(前列左から野口・野中、後列左から伊藤・山

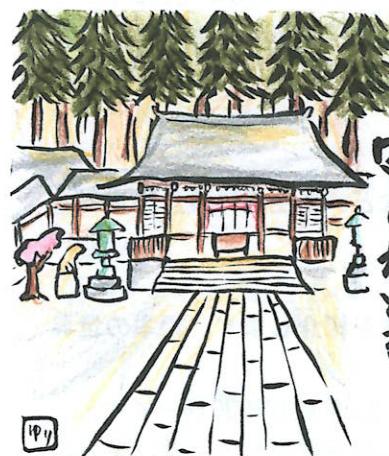
腰・中島・中畠)です。事務局の皆さんにもお世話になっています。

また、新たに女性委員の2名も加わります。右の写真は、昨年からイラストをお願いしている種倉さんです。皆さん、まち協事務局へ電話・メール等でどんどん情報やご意見をお知らせください。

広報委員も募集中です。皆さんで楽しく作っていきましょう!



種倉ゆりさんと子どもたち



一之宮の人口動態 (2月28日現在)

年齢	男性	女性	合計	前年 増減
0～14歳	161	154	315	-7
15～64歳	666	688	1,354	-19
65歳以上	346	477	823	+6
合計	1,173	1,319	2,492	-20
世帯数			824戸	-2

「わたくしこんどーさくら(年長さん)
「そう、おおきくなつたね」
この時季、みんな一つ大きくなつて得意そ
うに上を見る。
おおきくなるつてどんなこと?
洋服が小さくなるつてこと。あまり泣かな
いこと。できることが増えてくこと。自分
より小さな人に優しくなれるつてこと。
けむしはちょうどになり、おたまじやく
しばかえるになる。どんぐりは大きな木に
なる。
また一つ大きくなつたおめでとう、みんな。
(本の宅急便)